

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書46

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名:	佐々木 弘磨	会員番号:	12693	事務局整理記入欄	広島 - 046
分水嶺区分	W556大迫山～W557田野原初見	(3) 山行日:	2004年	9月	12日	(4) 天候	晴、後曇り

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

野間 弘	12662						
坂本 薫	12709						
平田 恒雄	7020						
佐々木弘磨	12693						
計				4名			
計				名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	ヤマアリ谷～W556大迫山～W557田野原初見～水源公園(幕営地)												
アプローチ:	水源公園(幕営地)～樋口地区～樋口谷川				水源公園(幕営地)～松ノ木峠～広島市								
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	樋口谷川林道終点	六日市						460	9:05		A-2	(8), (9), (10)	
	ヤマアリ谷の木村	六日市						500	9:15		B-3	(8), (9), (10)	
分水嶺到達点		六日市	131	59	22.6	34	23	44.8	825	12:05		B-3	(8), (9), (10)
W556	大迫山	六日市	131	59	20.9	34	23	53.0	895	12:35	12:50	B-1	(8), (9), (10)
		六日市	131	59	22.6	34	23	44.8	825	13:10		B-3	(8), (9), (10)
分水嶺離別点		宇佐郷	131	59	35.8	34	23	18.7	700	13:20		B-3	(8), (9), (10)
356号線	(初見～河津線)	宇佐郷							400	14:30			(8), (9), (10)
分水嶺点 W557	田野原初見 (六日市～錦線)	宇佐郷	132	0	17.0	34	23	0.5	390	15:00			(8), (9), (10)
歩行終了点	水源公園	宇佐郷	132	0	2.6	34	22	20.8	385	15:20			(8), (10)
総歩行時間(休憩時間を除く):												6時間00分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W556	大迫山	3	北西60度	良好	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

日本で唯一、ダムの無い一級河川の高津川。地区の人達は高津川の水源は田野原地区の水源公園にある[大蛇池]としている。水源公園の北東に新田地区と初見地区がある。その中間に位置する初見神社前の流れから、我々はこの地点が高津川の源流であると共に分水嶺であると判断、この地点をW557田野原初見とした。この辺は地殻変動が激しくW557田野原初見の東側には深く切れ落ちた底に錦川水系の深谷川があり、それに架かる深谷大橋は高さが90mもある。それにしても田園で、平地の真中に、高津川の源流と分水嶺が同居する不思議なW557田野原初見地区である。水源公園には、樹齢千年の一本杉、水源会館があり、毎年6月には雨乞い神事を中心に水源祭りがある。

(9) 水および植生に関連した特記事項

アシ谷沿いでキツリフネ、ミゾソバ、キバナアキギリの群落を見た。それにしても台風18号が植生に与えた被害は大きい。

(10) その他の特記事項

分水嶺の主稜は西中国山地国定公園に属していて有名なW550寂地山から南下、W555白旗山を経てW556大迫山を一気に下り六日市のW557田野原初見に至る。この間は踏み跡程度のルート、藪漕ぎが大半で踏査を苦しめる。W556大迫山山頂には、昭和53年10月31日、高松寛仁親王殿下登頂記念と書いた木柱が立てられていた。白旗山に続き殿下が登られたルートを探したが見当たらない。大迫山からは分水嶺主稜を下降、樋口地区に下るつもりが、初見～河津地区に至る356号線に着く。W556 894.1m峰をW556大迫山894.1m峰、W557田野原をW557田野原初見に訂正。

(11) 写真の添付:( 有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:  
W556: 大迫山